

# 福知山市外郭団体三次評価について

所管部署：農林業振興課

所管団体：有限会社やくの農業振興団

## 【講評】

- ・振興団には市の評価を踏まえた努力が感じられ、その部分は評価ができたが、現状認識に留まっており、どう長期計画を考えるか具体的ではない点は改善が必要。
- ・収入が増えたから大丈夫だという考え方に不安を感じる。長期的に安定し大丈夫だと指導ができ、お互い合意して外郭団体から外すというストーリーが不足。
- ・二次評価について「事実」であり、「評価」になっていない部分が多い。行革委員会の答申時点と状況も変化しており、株式処分の方法では違うフェーズで考える必要がある。株式を市の財産として、どうしたら振興団のためになるかということを考えなければいけない。軸は常に夜久野の振興であり、振興団の活動が発展する形で考えなければ、二次評価として所管課の評価にたどり着かない。

### 1 市の二次評価の内容や外郭団体への関与のあり方について、改善策やお気づきの点など

- ・株式処分方法のパターンをたくさん構想すべき。その際に振興団の皆さんと十分対話し、前向きな vision、ありたい姿を議論する必要がある。
- ・二次評価に市の評価が一切されていない。単なる事実の列挙になっており、それらをどう受け止めているのかを記述すべき。
- ・今後の取組と市の持ち分処分をどうするかは両輪でビジョンと計画が必要。やくの振興団の活動を後押しするやり方→出資金を資本の効率化の観点から、株の価値をどう上げていくかの視点で経営改善が必要
- ・収入確保を評価しているが、不作の年など対応策など収入不安定な時にどうしていくのか安定経営を指導すべきでは。長期計画を作る、基盤安定の基金を設置するなどの指導が必要では。

### 2 団体が作成する中期経営計画について、市及び外郭団体で確認すべき点や現在の計画の改善点についてお気づきの点など

- ・今後の経営計画が見えてこない。R4-R8 なのに経費が提示されていない（作付面積目標のみ）。長期経営計画がない（経営、人材、事業）
- ・市保有株式の処分について、納得のいく方策を検討していないのでは。中期計画からは見えてこない。市の関与が明確でないが、出資の責任上、積極的に指導していくべきである。
- ・今後、発展性のある「未来のやくの」を目指していく計画を作っていくよう指導をしてほしい

### 3 上記1、2に対する所管部署の対応方針

- 1 今後の関与のあり方について、株式処分の方法に関しては、今後も研究を重ねるとともに、振興団とも対話を継続し、今後の活動を後押しできるよう、令和6・7年度中に外郭団体としての位置づけ解除について、一定の方向性を双方で確認できるよう、協議を進めていきたい。また、振興団の経営安定に向けて必要な点検・指導を行いつつ、収入の不安定な事例が発生した際の対応策や長期的な視点にたった計画作成等については、令和6・7年度中の作成を目指し、協議を進めていきたい。
- 2 中期経営計画については、気候変動や資材高騰等情勢による部分があるが、先を見通した内容となるよう協議を進め、夜久野地域の発展を踏まえて適宜修正・見直しを進めていきたい。